

● 活動理念： ～その人らしく生きるための支援を目指す～

1. 患者、家族が一日一日を有意義に過ごせるための時間と空間の提供
2. 多職種により、家族を含めた包括的なチームケアを提供
3. QOL の維持向上が図れるよう力を注ぐ
4. あたりまえの医療・ケアとして普及するよう、医療者の教育・啓発活動に取り組む
5. 緩和医療における地域連携の構築に努め、どのような場所でも緩和ケアが適切に提供される環境を整える

● 活動状況

1. 活動内容

- ・症状マネジメントのコンサルテーション
- ・院内オピオイド使用状況の把握と助言, 介入
- ・PCT 症例カンファレンス
- ・緩和ケア勉強会の企画
- ・緩和ケアの啓発活動
- ・帰宅あるいは緩和ケア病棟転院のリクルート

2. 2022 年度緩和ケアチーム活動実績

オピオイド回診

年度	2021	2022	
回診回数	46	46	回
のべカンファレンス対象者数	997	779	人
1 回の回診におけるカンファレンス対象者数	21.7	16.9	人
1 回のカンファレンスにおける参加人数	18.6	13.9	人
1 回のカンファレンスにおける参加業種数	5-7	5-7	
1 回のカンファレンスにおける参加診療科数	2-4	2-4	科

臓器別	のべカンファレンス対象者数		1 回の回診におけるカンファレンス対象者数	
	2021	2022	2021	2022
呼吸器がん	228	230	5.0	5.0
消化器癌がん	216	103	4.7	2.2
血液がん	260	288	5.7	6.3
頭頸部がん	43	25	0.9	0.5
泌尿器がん	70	63	1.5	1.4
乳腺・甲状腺がん	32	14	0.7	0.3

婦人科がん	28	14	0.6	0.3
原発不明・その他	14	17	0.3	0.4
非がん	106	25	2.3	0.5

緩和ケア回診

年度	2021	2022	
回診対象者数	196	187	人
のべ回診回数	2,396	1,982	回
回診対象者 1 人におけるフォローアップ回数	12.2	10.6	回
緩和ケア診療加算 算定回数	1,378	1,490	回

3. 2022 年度緩和ケア対策室主催の研修会

年	月日	研修会名	題名・内容
2022	10/23	岡山県緩和ケア研修会	がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会

4. がんサロン(ほのほのサロン)

2022 年度は中止

● 研究業績

学会発表

- 1) アドバンス・ケア・プランニングの推進のために ～がん患者の苦痛のスクリーニングから話し合いを開始する試み～
宮武和代
日本緩和医療学会 第 4 回中国・四国支部学術大会 2022 年 8 月 27 日
- 2) 「家で最期まで過ごしたい」 ～独居の終末期がん患者の意思決定を支援し、ご自宅への退院調整を行えた一例～
高淵陽子
日本緩和医療学会 第 4 回中国・四国支部学術大会 2022 年 8 月 27 日